

進路意識全体を up！しよう

目的 進路意識成熟度をより高めるために、パーソナルレポート P3 のワークで記入したくあなたに今、できること>ことを実行します。

問 1 将来展望について考えよう

- ① 将来展望とは、自分が人生の主人公であるという自覚を持ち、前向きにキャリアデザインを描いて実現していこうとする姿勢です。あなたに今できることは何でしょうか。パーソナルレポート P3 のワーク③(1)で書いたものを写しましょう。右ページの例を参考にしながら新しく考えても構いません。

- ② 実行するための具体的な方法を書きましょう。

問 2 進路能動性について考えよう

- ① 進路能動性は、あなたの能力や興味を理解した上で一歩踏み出し、将来の職業や進路について調べながら検討していこうとする態度です。あなたに今できることは何でしょうか。パーソナルレポート P3 のワーク③(2)で書いたものを写しましょう。右ページの例を参考にしながら新しく考えても構いません。

- ② 実行するための具体的な方法を書きましょう。

問 3 社会的関心について考えよう

- ① 社会的関心とは、自分を社会の一員として位置づけ、視野を広げて社会に関心を持ち、積極的に関わっていこうとする態度です。あなたに今できることは何でしょうか。パーソナルレポート P3 のワーク③(3)で書いたものを写しましょう。右ページの例を参考にしながら新しく考えても構いません。

- ② 実行するための具体的な方法を書きましょう。

パーソナルレポート P3 の進路意識成熟度の結果を見ましょう。進路意識成熟度は将来展望・進路能動性・社会的関心から成り立っています。進路意識成熟度 UP!のために、くあなたに今できること>を実行しましょう。

「あなたに今できること」「実行するための具体的な方法」の例

<将来展望>

あなたに今できることの例	実行するための具体的な方法の例
①キャリアデザインを描こう	5年後 10年後の自分を想像し文章にする
②GPS 興味検査(パーソナルレポート P4)の第1位からあなたの未来をのぞいてみよう	興味の第1位に関わる職業や趣味を持ったあなたの未来をイメージしてまとめる
③作文を書こう	題「私の将来」「未来を考える」400字
④ライフスタイルを考えよう	発展ワーク4「あなたの生き方を考えよう」をする
⑤ワークスタイルを考えよう	発展ワーク3「あなたの働き方を考えよう」をする
⑥自己紹介をしてみよう	素敵な自分を演出して最高の自己紹介をする
⑦実現可能な目標を立てる	実現に向けて1週間・1ヶ月程度の計画表をつくる
⑧自分史をつくろう	年代・印象に残ったことを書いていく

<進路能動性>

あなたに今できることの例	実行するための具体的な方法の例
①職業への道のり・資格ガイドから職業を探そう	発展ワーク5「興味を持った職業で詳しく調べようで職業探求をする
②資格を調べよう	どんな資格があるか「職業への道のり・資格ガイド」で調べる
③GPS の個人票を検討しよう	検査結果を見て気づいたことをまとめる
④オープンキャンパスに行こう	興味を持った大学を訪問する
⑤たくさんの職業を知ろう	知っている職業を50種類書き出す
⑥今興味をもっている職業を調べよう	一つの職業を選んで色々な方法で調べる
⑦資格をとろう	勉強している分野の資格に挑戦する
⑧先輩と語ろう	高校や地域の先輩に直撃インタビューする

<社会的関心>

あなたに今できることの例	実行するための具体的な方法の例
①身近な人の働き方を知ろう	学校やアルバイト先の職業人にインタビューする
③地域の活動に参加する	ボランティア活動や行事に参加する
④社会で起きていることを調べよう	環境問題・情報化・少子高齢化などを調べまとめる
⑤新しい人間関係をつくる	普段あまり話さないクラスメイトと友達になる
⑥働く現場を体験する	職業体験やインターンシップに参加する
⑦学校生活を楽しくする	祭・クラブ・行事により積極的に参加する
⑦家の人に職業インタビュー	仕事の内容や楽しさ・苦労について聞く
⑧日常生活で利用している「もの」「サービス」について調べる	関心をもつ商品の一つを選び、商品ができた過程や会社の歴史を調べる

発展ワーク[進路意識編]

ワーク 1. 進路意識全体を up! しよう

目的 進路意識成熟度をより高めるために、パーソナルレポート P3 のワークで記入した〈あなたに今、できること〉ことを実行します。

問 1 将来展望について考えよう

- ① 将来展望とは、自分が人生の主人公であるという自覚を持ち、前向きにキャリアデザインを描いて実現していこうとする姿勢です。あなたに今できることは何でしょうか。パーソナルレポート P3 のワーク③(1) で書いたものを写しましょう。右ページの例を参考にし、新しく考えても構いません。

高校を卒業した後のキャリアデザインを考える。

- ② 実行するための具体的な方法を書きましょう。

5 年後の自分を想像して文章を書く(原稿用紙 5 枚程度)。高校卒業後、どんな大学でどんな勉強をしたか、仕事は何をしているか、休みの日は何をしているかなどを考える。

問 2 進路能動性について考えよう

- ① 進路能動性は、あなたの能力や興味を理解した上で一歩踏み出し、将来の職業や進路について調べながら検討していこうとする態度です。あなたに今できることは何でしょうか。パーソナルレポート P3 のワーク③(2) で書いたものを写しましょう。右ページの例を参考にし、新しく考えても構いません。

興味のある職業を調べる。

- ② 実行するための具体的な方法を書きましょう。

「職業への道のり・資格ガイド」と、ウェブの 2 種類の方法で、今興味を持っている「看護師」について調べてまとめる。

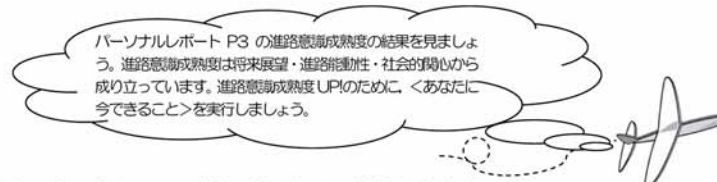
問 3 社会的関心について考えよう

- ① 社会的関心とは、自分を社会の一員として位置づけ、視野を広げて社会に関心を持ち、積極的に関わっていこうとする態度です。あなたに今できることは何でしょうか。パーソナルレポート P3 のワーク③(3) で書いたものを写しましょう。右ページの例を参考にし、新しく考えても構いません。

地域の活動に参加する。

- ② 実行するための具体的な方法を書きましょう。

月 1 回、日曜の朝に行っている公園の清掃活動に来週は参加する。



「あなたに今できること」「実行するための具体的な方法」の例

<将来展望>

あなたに今できることの例	実行するための具体的な方法の例
①キャリアデザインを描こう	5 年後 10 年後の自分を想像し文章にする
②GPS 興味検査(パーソナルレポート P4)の第 1 位からあなたの未来をのぞいてみよう	興味の第 1 位に関わる職業や趣味を持ったあなたの未来をイメージしてまとめる
③作文を書こう	題「私の将来」「未来を考える」400 字
④ライフスタイルを考えよう	発展ワーク 4「あなたの生き方を考えよう」をする
⑤ワークスタイルを考えよう	発展ワーク 3「あなたの働き方を考えよう」をする
⑥自己紹介をしてみよう	素敵な自分を演出して最高の自己紹介をする
⑦実現可能な目標を立てる	実現に向けて 1 週間・1 ヶ月程度の計画表をつくる
⑧自分史をつくろう	年代・印象に残ったことを書いていく

<進路能動性>

あなたに今できることの例	実行するための具体的な方法の例
①職業への道のり・資格ガイドから職業を探そう	発展ワーク 5「興味を持った職業で詳しく調べよう」で職業探求をする
②資格を調べよう	どんな資格があるか「職業への道のり・資格ガイド」で調べる
③GPS の個人票を検討しよう	検査結果を見て気づいたことをまとめる
④オープンキャンパスに行こう	興味を持った大学を訪問する
⑤たくさんの職業を知ろう	知っている職業を 50 種類書き出す
⑥今興味をもっている職業を調べよう	一つの職業を選んで色々な方法で調べる
⑦資格をとろう	勉強している分野の資格に挑戦する
⑧先輩と語ろう	高校や地域の先輩に直撃インタビューする

<社会的関心>

あなたに今できることの例	実行するための具体的な方法の例
①身近な人の働き方を知ろう	学校やアルバイト先の職業人にインタビューする
③地域の活動に参加する	ボランティア活動や行事に参加する
④社会で起きていることを調べよう	環境問題・情報化・少子高齢化などを調べまとめる
⑤新しい人間関係をつくる	普段あまり話さないクラスメイトと友達になる
⑥働く現場を体験する	職業体験やインターンシップに参加する
⑦学校生活を楽しくする	祭・クラブ・行事により積極的に参加する
⑦家の人に職業インタビュー	仕事の内容や楽しさ・苦労について聞く
⑧日常生活で利用している「もの」「サービス」について調べる	関心をもつ商品の一つを選び、商品ができた過程や会社の歴史を調べる

ワークの目的

進路意識成熟度をより高めるためのワークです。生徒がパーソナルレポートで記入したことを具体的な動きにします。一歩踏み出すことで、知識を得ること・課題解決に取り組むことがこのワークの目的です。

指導上の留意点

- ・生徒に合った「踏み出し方」を発見することが大切ですので、24 の例は参考程度にしてください。
- ・検査結果で「ふつう（進路について考えられています）」「低い（将来のことをもっと考えてみよう）」と判定がでている分野を高める取り組みにつながるよう指導してください。

<全体の流れ>

- 所要時間： 50 分
 - ①準備・説明（5 分程度）
 - ②問 1 ～問 3（30 分程度）
 - ③まとめ（10～15 分程度）
- 用意するもの：
進路 G P S パーソナルレポート

①準備・説明

- 所要時間： 5 分程度
- 進め方：
パーソナルレポートと発展ワーク（配布プリント）を準備し、ワークの目的を簡単に説明した後、各自で作業に取り組むよう指示してください。

②問 1 ～問 3

- 所要時間： 30 分程度
- 進め方：
基本的には問 1 ～問 3 の順に進めますが、取り組みやすい問から始めてもかまいません。各問 10 分ずつが目安です。問ごとに区切って進めるかどうかは、生徒のやりやすさに応じて判断してください。

③まとめ

- 所要時間： 10～15 分程度
- 進め方：
記入が終わったら、今後、何から取り組んでいくのか、5～6 人のグループで話し合いをさせてください。生徒一人一人の「決意表明」になります。グループで話し合いをするかわりに、何人かの生徒に発表してもらう形でもかまいません。生徒に合ったやり方で進めてください。

発展的な活用方法

- ①問 1 ～問 3 の記入が難しそうな場合、先にグループで話し合いをしてから、各自が記入する形をとることも可能です。
- ②最後のまとめにおいて、「決意表明」が難しそうな場合、このワークを通じて気づいたことや感想を自由に話したり、発表したりする形式で行うことも可能です。